

令和 6 年度

事業報告書
決算報告書

公益財団法人 愛媛県総合保健協会

令和6年度 事業報告

目 次

総括	1 頁
地域住民の健康づくりサポート事業	
Ⅰ 情報収集の実施	2 頁
1 巡回健診事業	
(1) 地域（住民）健診	
(2) 職域（事業所）健診	
(3) 学校健診	
2 施設健診事業	
(1) 人間ドック健診	
(2) その他ドック（国保ドック）	
(3) 二次健診等保険診療	
Ⅱ 情報分析及び提供	5 頁
1 情報分析の実施	
2 情報の提供	
Ⅲ 情報発信の実施	9 頁
1 普及啓発事業	
(1) 地域（住民）、市町への情報発信	
(2) 職域（事業所）への情報発信	
(3) 学校関係者、教育委員会への情報発信	
(4) 専門職（医療関係者）への情報発信	
(5) 地域住民への情報発信	
2 生活改善事業	
生活環境の保全改善検査調査事業	
Ⅰ 検査調査事業の実施結果	19 頁
Ⅱ 情報発信事業	
1 地域住民等への情報発信	
2 外部精度管理	
3 研修	
法人運営に関する事項	
Ⅰ 役員会に関する事項	23 頁
1 監査	
2 理事会・評議員会	
Ⅱ 表彰	24 頁
Ⅲ 主な固定資産購入	24 頁

令和6年度事業報告

総括

令和6年度は、新公益法人制度による公益財団法人として12年目、また、内閣府所管団体として6年目となり、引き続き公益性の高い事業を行うこととし、地域住民の健康づくりサポート事業と生活環境の保全改善検査調査事業を二本柱に、事業の公益性や運営の透明性を一層意識して事業を推進した。

地域住民の健康づくりサポート事業については、各実施主体による健診事業の実施体制がコロナ前の状態に戻り、受診者数は順調な回復傾向にあるが、一部の市町で受診控えが残っており、特に島嶼部、山間地域では受診者減少が見られた。

地域健診は、令和3年度から松山市住民集団健診会場として位置付けられている当協会診療所が市民に広く浸透し定着してきたことや、「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして令和4年度に開始したCM広告等キャンペーンの第三弾を展開し、市民の高い認知度を継続できたこと、また当協会の受診勧奨事業を実施した自治体で健診受診者が増加したことなどにより主要な健診項目である特定健康診査と後期高齢者健診とを合わせた人数では令和6年度計画を概ね達成することができたが、がん検診は、一部の市町でがん検診自己負担金無料化が終了した影響により、計画数には至っていない。

令和7年度においても、健康診断事業の実績回復を図るとともに、県下全20市町で運用しているWEB健診予約事業並びに各種普及啓発事業の円滑な実施に努めるとともに、事情の許す限り、研修事業の実施による職員の資質向上に取り組んでいきたい。

生活環境の保全改善検査調査事業については、飲料水や食品、水、空気や土壌などの生環境全般に関して、県下全20市町や事業所、個人からの委託を受けて各種法令等に基づく検査・調査を実施した。なお、新規事業として大気汚染防止法及び労働安全衛生法に基づく石綿（アスベスト）事前調査業務と土壌汚染対策法に基づく指定調査機関として土壌汚染状況調査の業務を開始した。地域住民への普及啓発については、コロナ禍以前のような活動は行えなかった。令和7年度は、検査・調査の適正実施はもちろん、各種啓発活動にも取り組んでいきたい。

地域住民の健康づくりサポート事業

健やかな生活は、すべての地域住民の願いであり、健康を保持増進するためには疾病予防に関する正しい知識と信頼性の高い情報の発信が重要である。

このため当協会では、各種健康診断・検診による情報収集を行い、集まった情報を分析し、そこから得られた成果や課題を検討するなどして、情報の受け手ごとの有用な情報を提供するなど、地域住民の健康づくりサポート事業を推進した。

なお、受診者数の増加のため、市町における受診勧奨事業への取組の継続を促進するとともに、県下全20市町でWEB健診予約事業の推進に努めたほか、愛媛県から受託した特定健診受診啓発事業を「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして実施すること等を通じた新たな健診受診者の掘り起こしに取り組んだ。

令和6年度に実施した事業は、次のとおりである。

I 情報収集の実施

生活習慣病、がん、結核及びその他の疾病の調査分析事業の基本となる情報収集について、実施主体である県下の市町や事業所からの委託を受けて健診（検診）を実施してデータを収集した。また、医療機関とも連携し、詳細な情報の収集を行った。このため最新の健診検査機器の整備に加え、検査に従事する職員の資質向上を図り、信頼性の高い情報を収集できるよう健診環境の充実に努めた。

1 巡回健診事業

各市町、事業所、学校などへ検診車を巡回させ、受診者の要望を踏まえた身近な場所での健診（検診）を行った。

(1) 地域（住民）健診

県内 19 市町からの委託を受けて、県内各地を巡回し、地域住民を対象とした特定健康診査や各種がん検診を実施し、情報を収集した。

令和 6 年度事業計画に対する達成状況は、後期高齢者健診、健康診査、腹部超音波検査、骨粗鬆症検査、乳がん(マンモグラフィ)検診が計画数を上回り、肝炎ウイルス検査、大腸がん検診、子宮頸がん検診は横這い、特定健康診査、特定保健指導、肺がん検診、胃がん検診、乳房超音波検診、前立腺がん検診は、計画数を下回った。

令和 5 年度実績との比較では後期高齢者健診、骨粗鬆症検査が増加、腹部超音波検査、子宮頸がん検診、乳がん(乳房超音波)検診が横這い、特定健康診査、健康診査、特定保健指導、肝炎ウイルス検査、肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、乳がん(マンモグラフィ)検診、前立腺がん検診が減少した。

また、肺がん検診は胸部 X 線検査・C T 検査が減少しているが、令和 5 年度から地域健診で開始したエネサプ検診は大きく増加している。

その他増加要因として、愛媛県からの受託啓発事業で「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして行ったテレビ・ラジオ CM、WEB 広告、YouTube、新聞折込チラシ広告等メディアプロモーションの続編として、愛媛健康プロジェクト第三弾を展開したことや、個別受診勧奨との相乗効果が挙げられる。

項 目	区 分	6 年度 計画(人)	6 年度 実績(人)	達成率 (%)	5 年度 実績(人)	6 / 5 (%)
特定健康診査		26,500	25,474	96.1	25,781	98.8
後期高齢者健診		11,000	12,716	115.6	11,690	108.8
健康診査		1,400	1,872	133.7	2,067	90.6
特定保健指導	動機づけ支援	200	143	71.5	177	80.8
	積極的支援	25	18	72.0	22	81.8
肝炎ウイルス検査		2,700	2,703	100.1	2,812	96.1
腹部超音波検査		9,700	10,156	104.7	10,145	100.1
骨粗鬆症検査	超音波	4,500	5,349	118.9	4,192	127.6
肺がん検診	胸部 X 線検査	29,000	28,877	99.6	31,047	93.0
	胸部 X 線検査(エネサプ)	5,000	4,471	89.4	3,500	127.7
	胸部 CT 検査	4,000	3,766	94.2	4,053	92.9
胃がん検診	胃 X 線検査	21,500	20,206	94.0	21,896	92.3

大腸がん検診		37,000	37,214	100.6	38,366	97.0
子宮頸がん検診		16,000	15,962	99.8	15,852	100.7
乳がん検診	マンモグラフィ	16,800	17,120	101.9	17,726	96.6
	乳房超音波	1,200	1,186	98.8	1,177	100.8
前立腺がん検診		12,100	11,862	98.0	12,261	96.7

(2) 職域（事業所）健診

労働安全衛生法に基づき実施が義務付けられている健診で、県内各地の企業や団体などの事業所からの委託を受け、巡回訪問して実施したほか、受診者（働く人）の利便性を考慮し、当協会施設でも実施した。

令和6年度事業計画に対する達成状況は、特定保健指導、特殊健康診断、腸内細菌検査、胃がん検診を除く項目で計画数を上回る実績となった。

令和5年度実績との比較では、協会けんぽ健診、特定健康診査、特殊健康診断、結核検診、肺がん検診、子宮頸がん検診、乳がん(マンモグラフィ)検診、前立腺がん検診、ストレスチェックが増加した。

増加項目のうち、特殊健康診断は、ガイドライン改訂等があったこと、乳がん検診は、隔年実施の顧客先で実施年度となったこと、前立腺がん検診はオプション検査実施を促す渉外活動を展開したことにより増加した。またストレスチェックは、これまでの外部機関への委託実施から当協会が開発した内製化システムによる実施に切り替え、渉外活動を積極的に展開したことで大幅に増加した。

減少項目のうち、腸内細菌検査は、競争入札等による失注で減少した。

項 目	区 分	6年度 計画(人)	6年度 実績(人)	達成率 (%)	5年度 実績(人)	6／5 (%)
定期健康診断		67,500	70,138	103.9	69,698	100.6
協会けんぽ健診		15,200	15,362	101.1	14,669	104.7
特定健康診査		2,300	2,374	103.2	2,251	105.5
特定保健指導	動機づけ支援	510	438	85.9	466	94.0
	積極的支援	315	382	121.3	387	98.7
肝炎ウイルス検査		4,000	4,148	103.7	4,166	99.6
腹部超音波検査		4,150	4,663	112.4	4,762	97.9
特殊健康診断		33,000	27,995	84.8	25,225	111.0
腸内細菌検査		6,000	5,618	93.6	6,380	88.1
結核検診	胸部 X 線検査	80,000	91,863	114.8	90,769	101.2
肺がん検診	胸部 X 線検査	10,700	14,057	131.4	13,137	107.0
	胸部 X 線検査(エネサプ)	5,550	5,129	92.4	4,907	104.5
	胸部 CT 検査	250	134	53.6	142	94.4
胃がん検診	胃 X 線検査	20,800	19,792	95.2	19,767	100.1
大腸がん検診		26,500	30,858	116.4	30,614	100.8
子宮頸がん検診	頸部細胞診	3,800	3,969	104.4	3,737	106.2
乳がん検診	マンモグラフィ	3,600	4,014	111.5	3,589	111.8
	乳房超音波	1,200	1,220	101.7	1,281	95.2
前立腺がん検診	PSA 検査	3,800	4,000	105.3	3,650	109.6
ストレスチェック		20,500	29,066	141.8	20,628	140.9

(3) 学校健診

市町の教育委員会等からの委託を受け、学校保健安全法に基づく健診をはじめ、小児生活習慣病予防健診などを県内全域に出向いて実施し、健診データを収集した。

令和6年度事業計画に対しての達成状況は、全ての項目で上回る実績となった。令和5年度実績対比では、脊柱側弯症検査、尿検査が増加、結核検診、心臓検診、小児生活習慣病予防健診が横這い、貧血検査が減少した。中でも脊柱側弯症検査は宇和島市教育委員会から新規受託したことにより大きく増加している。

項 目	区 分	6年度 計画 (人)	6年度 実績 (人)	達成率 (%)	5年度 実績 (人)	6 / 5 (%)
結核検診(胸部X線検査)	高・大・特別支援	6,430	6,809	105.9	6,823	99.8
心臓検診	小・中・高・大・特別支援	26,100	26,534	101.7	26,476	100.2
貧血検査	小・中・高・大・特別支援	11,400	12,000	105.3	12,616	95.1
脊柱側弯症検査	小・中	19,400	19,708	101.6	18,778	105.0
尿検査	保幼・小・中・高・大・特別支援	83,600	84,466	101.0	83,481	101.2
小児生活習慣病予防健診	小・中・特別支援	16,600	17,431	105.0	17,465	99.8

2 施設健診事業

本所施設においては、受診者の利便性向上とサービス品質の改善を目的として、令和5年度から令和6年度初頭にかけて、診療所およびドックフロアの改修と健診検査機器の整備を実施した。あわせて導入した自動誘導システムは、待ち時間を短縮し、効率的な健康診断の実現に役立っている。これにより、特定健康診査、定期健康診断、がん検診、人間ドック、二次健診といった各種健診体制の充実が進み、受診者の満足度も向上している。

(1) 人間ドック健診

公務員共済や健康保健組合等の委託を受け生活習慣予防健診やがん検診に加え、保健指導・栄養指導を含む「人間ドック健診」を実施し、健康データの収集を行った。また、全国健康保険協会の補助を受けられる「プライムドックコース」は、導入以降堅調に推移しており、毎年10～20%程度増加している。

ドック全体では前年度対比で6.1%の増加となった。(国保ドック除く。)

人間ドック健診 区 分	6年度計画 (人)	6年度実績 (人)	達成率 (%)	5年度実績 (人)	6 / 5 (%)
基本コース	2,350	2,666	113.4	2,482	107.4
レディースコース	2,100	2,046	97.4	2,045	100.0
セレブリティコース	185	156	84.3	171	91.2
エグゼクティブコース	265	250	94.3	267	93.6
プライムドックコース	700	842	120.3	714	117.9
クイックコース・東振協コース	400	65	16.3	-	皆増
合 計	6,000	6,025	100.4	5,679	106.1

(2) その他ドック（国保ドック）

松山市笑顔ドック健診	225 人（令和 5 年度 256 人）
東温市いのとんどック健診	21 人（令和 5 年度 23 人）
伊予市いーよドック健診	27 人（令和 5 年度 16 人）

(3) 二次健診等保険診療

主として学童検診心電図検査及び労災保険制度の二次健診機関として、また、結核指定医療機関としての医療を行うための保険診療業務を行った。

保険診療による受診者数 延べ 457 人（令和 5 年度 475 人）

労働者災害補償保険法に基づく二次健康診断対象受診者数

延べ 227 人（令和 5 年度 239 人）

船員保険生活習慣病予防健診における受診者数

延べ 125 人（令和 5 年度 151 人）

II 情報分析及び提供

1 情報分析の実施

各分野の医師、専門技師が中心になって、地域（住民）健診、事業所（職域）健診、学校健診、人間ドック健診などで収集したデータに加え、過去に収集したデータと比較し、経年経緯を分析するとともに、地域別、年齢別、性別等で比較するなどの方法により、地域や職域における疾病等の傾向を分析した。

また、委託元である市町、学校、事業所等のユーザーからの要望を受け、ユーザーに役立ててもらうための分析を行い、分析結果は、委託元のユーザーのほか、全国団体や県、市町などの行政機関、医療機関へ提供し、公衆衛生向上の基礎資料として活用した。

がん検診データの分析にあっては、特に要精密検査と判定された方の追跡調査及び受診勧奨を行い、精密検査未受診者の減少に向けた取り組みを強化した。

2 情報の提供

(1) 全国団体への提供

公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会、一般社団法人日本消化器がん検診学会、NPO法人日本乳癌検診学会、公益社団法人日本人間ドック・予防医療学会を通じて、国の健康づくり施策の基礎資料とするため、データを提供した。

(2) 愛媛県への提供

当協会が実施した健診（検診）結果のデータは、愛媛県生活習慣病予防協議会へ提供するほか、行政における公衆衛生施策に活かすための基礎資料として提供した。

(3) 学会等での発表講演

各種学会等での発表等は、次のとおりであった。

①各種学会等での報告

学会等名称	実施日	発表内容	主催団体	発表(報告)者
第34回日本乳癌検診学会学術総会	11.2～11.30	マンモグラフィ撮影技師による読影の補助の検討	日本乳癌検診学会	佐伯 えみ
第17回 愛媛県診療放射線技師学術大会	11.30～12.1	対策型胃X線検診で食道観察の必要性について	愛媛県診療放射線技師会	宮野 博
第70回 四国公衆衛生学会	2.6～2.7	高血圧者における高血圧未治療と関連する要因解明に関する横断研究	四国公衆衛生学会	細川 江梨子 (愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環)

②論文・雑誌等への投稿

著書・学術論文等	掲載雑誌の名称及び発行年月日	発表者
高血圧者における高血圧未治療と関連する要因解明に関する横断研究	四国公衆衛生学会雑誌 第70巻 3月21日	細川 江梨子 (愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環) 他

③研修

職員の資質の向上を図るための各種の研究集会・学会・講座等への参加

ア 県外関係

○研究集会・学会等への派遣 (57回 83名)

開催日	場 所	研修会・学会等	参加者
4月11日～14日	神奈川県	第83回日本医学放射線学会総会	1
4月12日～13日	神奈川県	JRC2024 国際医用画像総合展	3
4月12日～14日	東京都	第121回日本内科学会総会・講演会	2
4月12日～5月31日	東京都	第121回日本内科学会総会・講演会 (WEB)	2
5月17日	東京都	日本対がん協会対がんセミナー (WEB)	1
5月18日	愛知県	日本乳がん検診精度管理中央機構第22回指導者研修会	1
6月3日～7月31日	東京都	第107回日本消化器内視鏡学会総会 (WEB)	1
6月7日～8日	愛知県	第63回日本消化器がん検診学会総会	1
6月8日～9日	大阪府	第65回日本臨床細胞学会総会 (春季大会)	1
6月9日	東京都	第215回マンモグラフィ技術更新講習会	1
6月13日～15日	愛知県	第66回日本老年医学会学術集会	2
7月11日～13日	福岡県	第60回日本小児循環器学会	1
7月18日	東京都	日本対がん協会対がんセミナー (WEB)	1
7月23日	東京都	日本対がん協会がんリテセミナー (WEB)	2
7月28日	広島県	第219回マンモグラフィ技術更新講習会	1
8月1日～13日	東京都	第36回肺がんCT検診認定技師更新講習会 (WEB)	1
8月4日	大阪府	スッキリ解決! Dr.坂根の特定保健指導まるわかり講座	2
8月4日	岡山県	日本消化器がん検診学会中国四国支部令和6年度第1回診療放射線技師研修会 (WEB)	3
8月4日、25日	大阪府	産業医認定研修	1
8月19日～9月2日	東京都	第64回日本人間ドック・予防医療学会認定医・専門医研修会 (WEB)	1
8月23日～9月9日	東京都	第84回細胞検査士教育セミナー (WEB)	1
9月5日～6日	青森県	第45回日本食品微生物学会学術総会	1
9月6日～7日	神奈川県	第65回日本人間ドック・予防医療学会学術大会	5
9月8日	高知県	第20回四国消化器内視鏡技師学会	1
9月22日	大阪府	令和6年度細胞検査士会鏡検実習(細胞検査士養成コース)	2

10月4日～6日	神奈川県	日本医療検査科学会第56回大会	1
10月4日～6日	埼玉県	第28回日本心不全学会学術集会	1
10月8日～28日	神奈川県	第65回日本人間ドック・予防医療学会学術大会（WEB）	2
10月18日～20日	福岡県	第60回日本医学放射線学会秋期臨床大会	1
10月19日	東京都	第66回栄養指導を結果につなげるセミナー	2
10月26日	大阪府	第57回細胞検査士資格認定試験一次試験	1
11月1日～2日	福岡県	第58回日本側彎症学会学術集会	1
11月1日～8日	青森県	第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会（WEB）	1
11月6日～25日	東京都	人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会（WEB）	1
11月9日～10日	広島県	第55回日本消化器がん検診学会中国四国地方会	1
11月15日～29日	東京都	2024年度第3回人間ドック健診専門医研修会（WEB）	2
11月16日～17日	千葉県	第63回日本臨床細胞学会秋季大会	2
11月21日～23日	福島県	第43回日本認知症学会学術集会	2
11月29日～30日	群馬県	第34回日本乳癌検診学会学術総会	1
11月29日～30日	三重県	第28回日本小児心電学会学術集会	1
12月7日	愛媛県	第125回日本循環器学会四国地方会	1
12月8日	東京都	第149回医用超音波講義講習会	1
12月8日	東京都	第57回細胞検査士資格認定試験二次試験	1
12月12日	東京都	胸部画像精度管理研究会	1
12月21日	東京都	超音波スクリーニング研修講演会 2024 東京	4
12月21日	大阪府	第10回（2024年度）心電図検定試験	1
1月11日	大阪府	第38回乳房超音波技術更新講習会	1
1月12日	沖縄県	第89回細胞検査士ワークショップ	1
1月31日～2月1日	千葉県	第53回日本総合健診医学会	3
2月14日～15日	東京都	第44回日本画像医学会	1
2月20日	東京都	日本家族計画協会第10回カラダコンディショニングセミナー（WEB）	1
3月1日	東京都	医療事故の再発防止に向けた提言第20号「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」説明会（WEB）	3
3月12日～14日	東京都	日本対がん協会・結核予防会共催令和6年度診療放射線技師研修会（WEB）	1
3月13日	東京都	令和6年度結核予防会診療放射線技師協議会総会（WEB）	1
3月15日	香川県	第15回四国医療情報技師会	1
3月27日	東京都	乳房超音波を学ぼう！アドバンス編（WEB）	1
3月28日～30日	神奈川県	第89回日本循環器学会学術集会	1

○事業推進・運営に関する講座等参加及び派遣（9回15名）

開催日	場 所	事業推進・運営関連講座等	参加者
5月29日～30日	大阪府	コールセンター/CRM デモ&コンファレンス 2024 in 大阪	4
10月2日～4日	千葉県	第22回総務・人事・経理 Week	1
10月9日	大阪府	1日で学ぶ労働基準法入門コース（WEB）	1
10月30日～31日	東京都	第39回結核予防会事務職員セミナー	2
11月6日	東京都	SMBC ビジネスセミナー（管理職の役割と基本行動）	2
11月14日	広島県	全国公益法人協会セミナー年末調整と定額減税（公益・一般法人編）	1
11月22日	東京都	SMBC ビジネスセミナー（事業・設備投資の採算評価と意思決定のための管理会計の実務）	1
2月14日～28日	東京都	SMBC ビジネスセミナー（新部長職に求められる役割と実務・任せる技術）（WEB）	1
3月19日	東京都	SMBC ビジネスセミナー（企業価値を上げるための経営戦略・勝ち抜くための事業戦略）	2

イ 県内関係 (10 回 33 名)

開催日	主催 (場所)	研修会・学会等	参加者
7 月 25 日 ～2 月 18 日	松山商工会議所	ブルーオーシャンを創る共生型「事業発展力」道場 2024	1
9 月 7 日	愛媛県臨床細胞学会 (四国がんセンター)	愛媛県臨床細胞学会夏期大会第 2 回	7
11 月 12 日	いよぎん地域経済研究 センター	I R C ビジネスセミナー (一発 OK を勝ち取る社外 プレゼンの資料作成術と伝え方)	1
11 月 20 日	いよぎん地域経済研究 センター	I R C ビジネスセミナー(管理職・リーダー必須の 5 大任務の実践を学ぶ)	3
1 月 16 日	いよぎん地域経済研究 センター	I R C ビジネスセミナー (若手リーダーに必須の「改 善力・問題解決力」養成セミナー)	4
1 月 30 日 ～12 月 1 日	愛媛県診療放射線技師会 (愛媛大学医学部基礎第 二講義室)	愛媛県診療放射線技師学術大会	1
1 月 25 日	愛媛県臨床細胞学会 (四国がんセンター)	第 33 回愛媛県臨床細胞学会学術集会	9
2 月 6 日 ～3 月 17 日	愛媛大学付属病院 病理診断科・病理部	病理検査、細胞診検査の研修	2
2 月 10 日	愛媛県臨床検査技師会	愛媛県臨床検査技師会臨床化学研究班研修会 (WEB)	1
3 月 13 日	いよぎん地域経済研究 センター	I R C ビジネスセミナー (若手リーダーのための後 輩指導力強化セミナー)	4

ウ 協会内部研修

年月日	行 事 等 の 内 容	参加者
4 月～3 月 (月 4 回)	細胞診症例検討会 細胞検査士臨床検査技師	10
2 月 21 日	職員研修会 (東中南予支所合同スキルアップ研修会) Web 併用 「巡回健診現場での、業務統一化に向けての研修会」 ①総合受付統一事項について ②班長、副班長業務について ③前問診について ④問診について 講師：巡回健診部 スキルアップチームスタッフ	53
3 月 24 日	職員研修会 ・講演 演題「職員教育のためのマネジメントについて」 講師：小河 知美 ミニジョブステーション小浜 (福井県人材確保支援センター) キャリアアドバイザー	34
3 月 25 日	南予支所パート職員研修会 「技術研修 (採血・心電図・尿検査ほか)」 「接遇力向上研修」 講師：南予支所 課長 中川 淳 南予支所 担当係長 佐海 由美 会場：宇和島市生涯学習センター (パフィオ 1 階)	45
3 月 26 日	松山巡回健診パート職員オリエンテーション 「リピート率向上について」 講師：巡回健診部・検査部 部長 池本 博 「巡回健診 統一事項 変更点」 「AED 研修・接遇研修・検査介助研修など」 講師：巡回健診部・検査部 担当職員	65

Ⅲ 情報発信の実施

1 普及啓発事業

(1) 地域（住民）、市町への情報発信

当協会が実施した健診（検診）検査から得られた分析データを、県及び市町の健康づくり施策に生かすための基礎資料として提供した。このほか市町と連携して、また、当協会が主催するなどにより講習会等へ専門職員等を講師として派遣し、住民の健康教育などの施策に協力した。さらに、特定健診、がん検診の受診率向上のため、チラシを作成配布し、啓発に取り組んだ。

①講演会、研修会の開催

実施日	主催	実施場所	開催内容	参加対象者
6.28	協会	松山市 (協会)	正しく学ぶメンタルセミナー 「あなたの常識が変わる 120 分」 講師：cocomado catalyst 株式会社 代表取締役 織田 マドカ	県警察・市町・事業所・大学等 健診担当者 66 名
12.18	協会	松山市 (協会)	～労働安全衛生法による～ ストレスチェックセミナー (対面・WEB ハイブリッド開催) 講師：経営企画部 担当係長 藤田 貴士	従業員 50 名未満の事業所・団体等 健診担当者 24 名
2.26	協会	松山市 (協会)	令和 7 年度健診事業説明会 ・報告 1. 「心筋ストレスマーカーについて」 検査部 課長補佐 渡部 陽子 2. 「メディアプロモーションによる効果検証結果について」 経営企画部 課長補佐 安川 恭平 3. 「電話勧奨について」 経営企画部 主事 黒田 光紀 ・自治体による健診事業における事例発表 1 松山市 健康づくり推進課 2 伊予市 健康増進課 ・講演 演題「受けたくなる特定保健指導へ」 講師： 株式会社キャンサースキャン顧問 保健師 保健事業アドバイザー 越林いづみ	市町担当者等 52 名

②講師の派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名 (会場等)	派遣者	参加対象者
該当なし	—	—	—	—	—

(2) 職域（事業所）への情報発信

健診（検査）等から得られる情報を産業医や保健師に提供し、職場における健康管理が適切に行えるよう支援するほか、「ひめけんプレス」等のパンフレットやリーフレットを定期的に配布し、情報提供を行った。

・講師等を派遣した研修会等

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名（会場等）	派遣者	参加対象者
該当なし	—	—	—	—	—

(3) 学校関係者、教育委員会への情報発信

小児生活習慣病予防健診をはじめ学校保健安全法に基づく健診を実施し、集めたデータをもとに関係機関を訪問し、研修会を開催するとともに、分析データをわかりやすく説明し、児童・生徒等一人ひとりに合った質の高い健康教育ができるよう支援を行った。

①講演会、研修会の開催

実施日	主催	実施場所	開催内容	参加者
11. 21	宇和島市教育委員会	宇和島市役所	学校保健研究委員会 「小児生活習慣病についての研修会」	宇和島市 小・中学校 教諭 27 名
11. 28	協会	宇和島市総合福祉センター	令和 6 年度学校保健事業に係る南予地区研修会〔シンポジウム〕 ・座長 愛媛大学 地域小児・周産期学講座 教授 檜垣 高史 ・座長 宇和島市立 吉田中学校 岡田 久美 ・コメンテーター 愛媛大学 助産師 勝田 理恵 「学童・思春期のプレコンセプションケアオーバービュー」 ・シンポジスト 愛媛大学 地域小児・周産期学講座 教授 檜垣 高史 「海外から見たプレコンセプションケア」 ・シンポジスト 愛媛大学医学部附属病院 睡眠医療センター長 岡 靖哲 「慢性疾患のある子どもたちのプレコンセプションケア 全国調査の結果より」 ・シンポジスト 愛媛大学 看護学講座 小児発達看護学 小出 沙由紀 「義務教育で取り組む包括的性教育がプレコンセプションケアにつながっていく」 ・シンポジスト 食愛 Kitchen〜くうらぶきっちゃん〜 主宰 菊池 準子	南予地区学校 (小・中・高等学校) 養護教諭等 58 名

②講師の派遣

実施日	研修会・講演会 名称	演題名・内容	学校名	派遣者	参加者数
10. 29	がん予防重点 健康教育	・演題 「子宮頸がん・乳がん 検診の検査と 検診について」 ・乳がんモデル触診 体験 (松山市がん予防重点 健康教育の一環)	河原医療大学 校	病理検査センター 課長補佐 金子真由美	歯科衛生士 科 (1年生) 40名
11. 25	中学生・保護者 を対象とした 「がん教育講 演」	・講演 演題「子宮がんにつ いて学ぼう」	愛媛大学教育 学部附属中学 校	病理検査センター 課長補佐 金子真由美	保護者・教 職員 約40名
12. 5		・講演 演題「がんについて 学ぼう！」		画像診断部 係長 小山恵理子	生徒 (2・3年生) 256名
12. 6	中学生を対象 とした「がん教 育講演」	・講演 演題「がんについて 学ぼう！」 ・肺がん検診車見学	伊予市立 伊予中学校	画像診断部 主任 上田章仁	生徒 (2年生) 74名
12. 10	中学生を対象 とした「がん教 育講演」	・講演 演題「がんについて 学ぼう！」	宇和島市立 城北中学校	画像診断部 課長補佐 天野夢美	生徒 (2年生) 91名
12. 23	中学生を対象 とした「がん教 育講演」	・講演 演題「がんについて 学ぼう！」	松野町立 松野中学校	画像診断部 兼 南予支所 主任 江里口美江	生徒 (全学年) 63名
1. 27	中学生を対象 とした「がん教 育講演」	・講演 演題「がんについて 学ぼう！」	砥部町立 砥部中学校	画像診断部 技師 高岡美咲	生徒 (2年生) 167名
2. 10	中学生を対象 とした「がん教 育講演」	・講演 演題「がんについて 学ぼう！」	松山市立 久谷中学校	画像診断部 技師 永木愛梨	生徒 (2年生) 67名
2. 12	中学生を対象 とした「がん教 育講演」	・講演 演題「がんについて 学ぼう！」	鬼北町立 広見中学校	画像診断部 兼 南予支所 主任 江里口美江	生徒 (2年生) 44名

(4) 専門職（医療関係者）への情報発信

県内の有識者で構成する協会内部の精度管理委員会、愛媛県生活習慣病予防協議会の各種部会、それぞれの専門医・技師で構成される各種症例検討会（胃がん検診、乳がん検診）や各関連学会で情報の発信を行うことにより、医師や放射線技師等の資質向上を図った。

①内部精度管理委員会

各種がん検診、学校心臓検診及び循環器健診精度管理委員会を対面とオンラインの併用による方式で開催し、情報提供を行った。

実施日	精度管理委員会名	議 題
10. 22	乳がん検診精度管理委員会	乳がん検診令和 4 年度実績報告
11. 12	子宮がん検診精度管理委員会	子宮がん検診令和 4 年度実績報告
11. 26	消化管がん検診精度管理委員会	消化管がん検診令和 4 年度実績報告
1. 21	肺がん検診精度管理委員会	肺がん検診令和 4 年度実績報告
2. 21	循環器健診精度管理委員会	循環器健診令和 5 年度実績報告
3. 6	学校心臓検診精度管理委員会	学校心臓検診令和 6 年度実績報告

②外部精度管理

関係機関が実施する精度管理調査等を受け、また、各団体が主催する精度管理事業にも積極的に参加した。

ア 愛媛県内関係

実施日	講習会等名	議 題 ・ 内 容
9. 12 (ANAクラウン プラザホテル)	愛媛県生活習慣病予防協議会 肝がん予防対策講習会	B型肝炎をめぐる残された課題—発癌例の予測 マーカーとHBs抗原陰性化例の予測—
1. 18 (愛媛県医師会館)	愛媛県生活習慣病予防協議会 子宮がん検診従事者講習会	対策型検診におけるHPV検査単独法による子 宮頸がん検診について 本県における子宮がん検診の現況 報告：池本博
2. 5 (愛媛県水産会館)	令和 6 年度愛媛県生活習慣病 予防協議会消化器がん部会実 地調査	消化器がん検診の現状及び問題点について 消化器がん検診の課題と今後の方向性について
2. 8 (愛媛県医師会館)	愛媛県生活習慣病予防協議会 肺がん予防対策講習会	えひめ画像診断ネットワーク構想とAIへの期待
3. 13 (WEB) 3. 19 (WEB) 3. 25 (WEB) のいずれか	愛媛県生活習慣病予防協議会 消化器がん検診従事者講習会	胃がん検診に求められる基本的知識のトレンド 大腸がん検診の受診率向上に向けて—現状と課 題—
3. 15 (愛媛県医師会館)	愛媛県生活習慣病予防協議会 乳がん予防対策講習会	乳がん検診 乳がん精密検査における PPV 算 出の意義

イ 全国関係

名 称	主 催 者	実 施 日	内 容
臨床検査精度管理調査	日本臨床検査技師会	6. 21	血液・血清・生化学・血糖・一般
臨床検査精度管理調査	日本臨床検査技師会	6. 21	細胞検査フォトサーベイ
臨床検査精度管理調査	日本医師会	9. 19	血液・血清・生化学・血糖・一般
臨床検査精度管理調査	愛媛県臨床検査技師会	9. 27	血液・血清・生化学・血糖・一般
第 10 回コントロール サーベイ	日本臨床細胞学会	11. 19	細胞検査フォトサーベイ

ウ 各種症例検討会

症例検討会	実施日	実施場所	参加者数	備 考
該当なし	—	—	—	—

(5) 地域住民への情報発信

すべての地域住民の願いである「健やかな生活」をサポートするため、その意識向上に向けた啓発活動を実施した。

①講演会の開催、各種行事への講師派遣、イベント等における啓発活動

健康保持増進について地域住民の意識向上に向けた啓発活動を実施した。

なお、講演会の開催、講師を派遣した講演会、研修会等については、Ⅲ－１普及啓発事業の前述の各事項に記載のとおり実施している。

イベント等に参加し、啓発活動を行った状況は次のとおりであった。

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
子宮の日啓発活動	愛媛県細胞検査士会	5. 19	たぬき前広場	資料配布、アンケート
愛といのちのキャンペーン	あいテレビ	9. 20～10. 18	あいテレビ本社 1F	ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	9. 24～9. 30	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分を赤色にライトアップ
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	10. 1～10. 11	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分をピンク色にライトアップ
愛媛県庁ロビー展	愛媛県	10. 1～10. 11	愛媛県庁 第一別館 1F ロビー	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
四国中央市健康まつり	四国中央市	10. 5	四国中央市保健センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ニトリ JD. LEAGUE2024 シーズン 伊予銀行女子ソフトボール部の試合	(一社)日本女子ソフトボールリーグ機構	10. 18～10. 20	マドンナスタジアム	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ピンクリボン in SAIJO BASE	西条市	10. 27	西条市中央保健センター	ポケットティッシュ・リーフレット配布等
健康フェスタ 2024	株式会社レディ薬局	11. 2～11. 3	アイテムえひめ	11. 3 午前参加、ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布・検診車展示等
愛媛県男女共同参画センターロビー展	愛媛県男女共同参画センター	2. 28～3. 7	愛媛県男女共同参画センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

②がん征圧運動の実施

9月の「がん征圧月間」、10月の「乳がん月間」には、公益財団法人日本対がん協会グループの一員（支部）として、全国の各県支部と呼応し、がんとその予防についての正しい知識と早期発見・早期治療の啓発活動に取り組むほか、期間中、がん募金事業を実施した。また、啓発広告の掲載やポスターを関係機関に配布して掲示を依頼するとともに、ＪＲ四国及び伊予鉄道主要駅構内への掲示やデパートでの懸垂幕の設置などを行った。

がん征圧月間運動	令和6年9月1日～9月30日
乳がん月間運動	令和6年10月1日～10月31日
令和6年度がん募金	募金額 1,351,258円

啓発広告等の実施状況は次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル	内 容
朝日新聞	9.1	第65回2024年度がん征圧スローガン「がん検診 あなたの暮らしの習慣に」	がん征圧月間（9月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として新聞広告掲載
朝日新聞	10.1	10月は乳がん月間	乳がん月間（10月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として新聞広告掲載
愛媛新聞	10.9	「愛 GIVER project」	がん征圧月間（9月）・乳がん月間（10月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として愛媛新聞社企画の「愛 GIVER project」乳がん啓発企画新聞広告掲載
駅掲示板	9.1～9.30	2024年度がん征圧月間のポスター駅貼り広告	毎年、がん征圧月間行事として、伊予鉄道5駅とJR四国5駅の掲示板にがん征圧月間ポスターを掲示

③結核予防運動の実施

「結核予防週間」（9月24日～30日）に合わせ、公益財団法人結核予防会グループの一員（支部）として、全国の各県支部と呼応して、結核とその予防についての正しい知識と早期発見・早期治療の普及啓発活動を実施したほか、複十字シール募金運動（8月1日～12月31日）に参加して、結核予防活動の資金造成にも協力した。なお、コロナ禍期間中に中止していた街頭募金を5年ぶりに実施することができた。

令和6年度複十字シール募金 募金額 2,800,009円

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
知事表敬訪問	結核予防会（愛媛県支部） 愛媛県結核予防連合婦人会	9.12	県庁（松山市）	啓発グッズ持参・懇談（副知事対応）
街頭募金	結核予防会（愛媛県支部） 愛媛県結核予防連合婦人会	10.22	いよてつ高島屋前（松山市駅北口付近）	募金活動・パンフレット等配布 （結核予防会愛媛県支部・愛媛県結核予防連合婦人会）

④ピンクリボンえひめ協議会との連携

平成 20 年度に設立されたピンクリボンえひめ協議会に協力・支援して、乳がんに対する正しい知識の普及活動を行った。

主な事業は、次のとおりであった。

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
愛といのちのキャンペーン	あいテレビ	9. 20～10. 18	あいテレビ本社 1F	ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	10. 1～10. 11	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分をピンク色にライトアップ
愛媛県庁ロビー展	愛媛県	10. 1～10. 11	愛媛県庁 第一別館 1F ロビー	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
四国中央市健康まつり	四国中央市	10. 5	四国中央市保健センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ニトリ JD. LEAGUE2024 シーズン 伊予銀行女子ソフトボール部の試合	(一社)日本女子ソフトボールリーグ機構	10. 18～10. 20	マドンナスタジアム	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ピンクリボン in SAIJO BASE	西条市	10. 27	西条市中央保健センター	ポケットティッシュ・リーフレット配布等
健康フェスタ 2024	株式会社レディ薬局	11. 2～11. 3	アイテムえひめ	11. 3 午前参加、ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布・検診車展示等
愛媛県男女共同参画センターロビー展	愛媛県男女共同参画センター	2. 28～3. 7	愛媛県男女共同参画センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

⑤予防医学運動の実施

生活習慣病予防のための知識の普及啓発活動（パンフレット等の配布）を実施した。

⑥広報誌等による情報発信

広報誌「ひめけんプレス」の発行や各種検診の有効性に関するチラシ、生活環境の保全改善に関するパンフレット等を作成配布し、地域住民の公衆衛生の向上に向けた啓発活動を実施した。

○協会ホームページからの情報発信

協会が発行する広報誌「ひめけんプレス」や事業年報を掲載したほか、事業概要や最新のがん情報等を掲示し、地域住民の健康への関心を高める取り組みを行った。

○マスメディアを利用した情報発信

テレビ・新聞等を活用し、がん征圧月間、乳がん月間などの告知、健診（検査）受診勧奨情報や各種健康情報を提供し、啓発に努めた。

実施した情報発信は、次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル及び内容																																																																		
テレビCM ・南海放送 ・テレビ愛媛 ・あいテレビ ・愛媛朝日テレビ	4. 27～1. 13	タイトル： ― 国保対象者の方 ― 「行ってこーわい！愛媛の健診」 （ご予約はWEBで24時間簡単予約！） 内 容： 愛媛県受託事業「ICTを活用した健診予約」の認知度向上や利用促進により受診率向上を図る。																																																																		
WEB広告	4. 27～3. 31	【媒体別内容】 ・テレビCM放送 786本（30秒:693本、15秒：93本） ・WEB広告（YouTube、Google、Yahoo、LINE、TikTok等） ・南海放送ラジオ放送 15本 ・FM愛媛ラジオ放送 15本 ・新聞折込みチラシ 愛媛県全域 263,350部×1回 （自治体別に以下の日程で配布） <table><tr><th>配布日</th><th>市町名</th><th>配布部数</th></tr><tr><td>6. 27</td><td>四国中央市</td><td>21,370部</td></tr><tr><td>6. 27</td><td>久万高原町</td><td>1,680部</td></tr><tr><td>6. 27</td><td>西予市</td><td>9,530部</td></tr><tr><td>6. 27</td><td>伊方町</td><td>2,090部</td></tr><tr><td>7. 4</td><td>愛南町</td><td>4,790部</td></tr><tr><td>7. 11</td><td>大洲市</td><td>9,640部</td></tr><tr><td>7. 18</td><td>新居浜市</td><td>25,610部</td></tr><tr><td>7. 18</td><td>八幡浜市</td><td>8,370部</td></tr><tr><td>7. 18</td><td>宇和島市</td><td>17,490部</td></tr><tr><td>8. 8</td><td>松野町</td><td>920部</td></tr><tr><td>8. 22</td><td>東温市</td><td>6,680部</td></tr><tr><td>8. 22</td><td>伊予市</td><td>7,860部</td></tr><tr><td>9. 5</td><td>西条市</td><td>23,050部</td></tr><tr><td>9. 10</td><td>鬼北町</td><td>2,130部</td></tr><tr><td>9. 19</td><td>内子町</td><td>3,500部</td></tr><tr><td>10. 1</td><td>今治市</td><td>6,310部</td></tr><tr><td>10. 10</td><td>松山市</td><td>99,960部</td></tr><tr><td>10. 14</td><td>砥部町</td><td>4,490部</td></tr><tr><td>10. 29</td><td>上島町</td><td>1,570部</td></tr><tr><td>10. 29</td><td>松前町</td><td>6,310部</td></tr><tr><td>合 計</td><td>20市町</td><td>263,350部</td></tr></table>	配布日	市町名	配布部数	6. 27	四国中央市	21,370部	6. 27	久万高原町	1,680部	6. 27	西予市	9,530部	6. 27	伊方町	2,090部	7. 4	愛南町	4,790部	7. 11	大洲市	9,640部	7. 18	新居浜市	25,610部	7. 18	八幡浜市	8,370部	7. 18	宇和島市	17,490部	8. 8	松野町	920部	8. 22	東温市	6,680部	8. 22	伊予市	7,860部	9. 5	西条市	23,050部	9. 10	鬼北町	2,130部	9. 19	内子町	3,500部	10. 1	今治市	6,310部	10. 10	松山市	99,960部	10. 14	砥部町	4,490部	10. 29	上島町	1,570部	10. 29	松前町	6,310部	合 計	20市町	263,350部
配布日	市町名		配布部数																																																																	
6. 27	四国中央市		21,370部																																																																	
6. 27	久万高原町		1,680部																																																																	
6. 27	西予市		9,530部																																																																	
6. 27	伊方町	2,090部																																																																		
7. 4	愛南町	4,790部																																																																		
7. 11	大洲市	9,640部																																																																		
7. 18	新居浜市	25,610部																																																																		
7. 18	八幡浜市	8,370部																																																																		
7. 18	宇和島市	17,490部																																																																		
8. 8	松野町	920部																																																																		
8. 22	東温市	6,680部																																																																		
8. 22	伊予市	7,860部																																																																		
9. 5	西条市	23,050部																																																																		
9. 10	鬼北町	2,130部																																																																		
9. 19	内子町	3,500部																																																																		
10. 1	今治市	6,310部																																																																		
10. 10	松山市	99,960部																																																																		
10. 14	砥部町	4,490部																																																																		
10. 29	上島町	1,570部																																																																		
10. 29	松前町	6,310部																																																																		
合 計	20市町	263,350部																																																																		
ラジオ広告 ・南海放送	10. 15～11. 14																																																																			
ラジオ広告 ・FM愛媛	10. 15～11. 14																																																																			
新聞折込チラシ広告 ・愛媛新聞 ・朝日新聞 ・読売新聞 ・毎日新聞 ・産経新聞 ・日本経済新聞 ・中国新聞(上島町)	6. 27～10. 29																																																																			
新聞紙面広告 ・愛媛新聞	4. 25	・愛媛新聞紙面広告掲載 愛媛県全域 約159,824部×1回																																																																		
南海放送ラジオ	5. 8 5. 15	番組名：がんと向き合うラジオ 内 容：5月19日に実施予定の子宮の日啓発活動について、当日行われることを事前に紹介																																																																		

朝日新聞	9.1	タイトル：第65回2024年度がん征圧スローガン「がん検診 あなたの暮らしの 習慣に」 内 容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
	10.1	タイトル：10月は乳がん月間です 内 容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
愛媛新聞	10.9	タイトル：「愛 GIVER project」(愛媛新聞企画) 内 容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
リビングまつやま	10.4	タイトル：10月は乳がん月間です 内 容：定期的な健診と「プレスト・アウェアネス」の習慣づけの啓発

イベント名	会見日	内 容
「行ってこーわい！愛媛の健診」 愛媛健康プロジェクト第三弾スタート記者会見	6.13	司会者：中山明音(フリーアナウンサー) 出席者：公益財団法人愛媛県総合保健協会 専務理事 栄 浩司 経営戦略副本部長・経営企画部長 元木伸也 株式会社キャンサーズキャン 代表取締役 福吉 潤 内容説明者：公益財団法人愛媛県総合保健協会 経営戦略副本部長・経営企画部長 元木伸也 株式会社キャンサーズキャン 代表取締役 福吉 潤 その他：CM 出演者・関係者による CM ダンス披露

○パンフレット、冊子、チラシによる情報発信

日本対がん協会と連携して、生活習慣病の予防や「乳がん」、「がん検診」等の啓発情報を盛り込んだパンフレットを配布するとともに、広報誌「ひめけんプレス」を発行・配布し、広く知識の普及に努めた。

パンフレット、チラシ作成配布の主なものは、次のとおりであった。

パンフレット等の名称	作成又は配布部数(発行回数)
ひめけんプレス	3,000部(3回)
がん検診(対がん協会)	15,000部
女性のがん(対がん協会)	25,000部
がん読本	-
パンフレット「結核の常識2024」(結核予防会)	3,000部
複十字誌(結核予防会)	888部
健康の輪(結核予防会)	1,197部
対がん協会報(対がん協会)	4,284部
結核予防週間ポスター(結核予防会)	3,000部
がん征圧月間ポスター(対がん協会)	400枚
禁煙ポスター(対がん協会)	400枚
禁煙ポスター(結核予防会)	200枚
HPV検査のご案内	6,000枚

新聞折り込み等チラシによる広報宣伝は、次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル	内 容	備 考
新聞折込チラシ	R7 1. 15	四国中央市集団健診案内	受診勧奨広告	四国中央市 20,640 部
フリーマガジン 「ふぁぶーる」	8. 22	西条市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西条市 50,000 部
新聞折込チラシ	11. 14	西条市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西条市 21,960 部
保護者向け学校 配布チラシ	10. 31	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市内中学校 12,628 部
新聞折込チラシ	R7 1. 23	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市 60,910 部
新聞折込チラシ	10. 10	東温市集団健診受診案内	受診勧奨広告	東温市 6,560 部
新聞折込チラシ	10. 1	松前町集団健診受診案内	受診勧奨広告	松前町 6,310 部
新聞折込チラシ	9. 17	八幡浜市集団健診受診案内	受診勧奨広告	八幡浜市 8,870 部
新聞折込チラシ	4. 30 9. 3	西予市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西予市 7,500 部 西予市 9,530 部
自治会回覧版チ ラシ	5 月 下旬	宇和島市パール健康ドッ ク受診案内	受診勧奨広告	宇和島市 2,858 部
新聞折込チラシ	9. 24	宇和島市集団健診受診案内	受診勧奨広告	宇和島市 17,490 部
町広報折込チラ シ	5 月 下旬	伊方町集団健診受診案内	受診勧奨広告	伊方町 4,100 部
新聞折込チラシ	4. 30 9. 24	愛南町集団健診受診案内	受診勧奨広告	愛南町 3,830 部 愛南町 4,790 部
商工会会報折込 チラシ	6. 5	西予市商工会 会員健診 受診案内	受診勧奨広告	西予市商工会(宇和町 内)会員 500 部

2 生活改善事業

(1) 特定保健指導

特定健診受診者全員に、健診結果とともに、健康の維持改善に向けたアドバイスなど情報提供を行った。

また、特定健診の結果により、動機づけ支援レベル及び積極的支援レベルに選定された者に対しては、生活習慣の改善に向けてきめ細かな生活改善指導を行った。

動機づけ支援 581 名（令和 5 年度 643 名）

積極的支援 400 名（令和 5 年度 409 名）

(2) 生活習慣の改善指導

人間ドック受診者については、生活習慣改善のための情報提供を行うとともに、健診受診後対策を含めた健康づくりのアドバイスを行った。

実施者 6,129 名（令和 5 年度 5,885 名）

生活環境の保全改善検査調査事業

令和6年度も引き続き、飲料水、簡易専用水道、河川・海域、土壌、廃棄物、大気、食品等の生活環境全般に対して、県下全20市町、事業所及び個人から委託を受け、それぞれ水道法、学校保健安全法、水質汚濁防止法、環境基本法、下水道法、土壌汚染対策法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、大気汚染防止法、悪臭防止法、労働安全衛生法、食品衛生法等に基づく検査調査を実施し、委託先に対し、検査調査結果データを提供した。

地域住民等への情報発信については、コロナ禍以前のような活動は行えなかった。

分析機器等の設備投資については、老朽化により還元気化水銀測定装置の更新を行ったが、自動前処理装置を備えた機種に更新することで検査の効率化を進めた。また、全自動洗浄機を導入し、手作業で行っていた器具洗浄作業の負担軽減を図ることができた。

I 検査調査事業の実施結果

令和6年度の検査件数について、飲料水検査、水質検査、特殊検査、食品衛生検査は計画を下回ったものの、それ以外の項目は計画を上回った。

令和5年度実績に対しては、騒音測定は増加、飲料水検査、特殊検査、簡易専用水道検査は昨年度並みで、水質検査、大気検査、食品衛生検査は減少した。

増加項目の騒音測定は工場の新規稼働に伴う騒音振動測定業務を受注できたため、件数が増加した。

減少項目のうち、水質検査は業務の失注により件数が減少し、大気検査は受注業務の仕様変更により件数が減少した。また、食品衛生検査は令和5年度に実施した特定の事業者からの保存試験の検査依頼がなかったため、件数が減少した。

なお、この生活環境に関する検査事業は、同業他社との競合も激しく、依然厳しい状況となっている。

検査項目及び検査件数

検査項目	6年度 計画(件)	6年度 実績(件)	達成率 (%)	5年度 実績(件)	6／5(%) 実績対比
飲料水検査	7,500	7,050	94.0	7,165	98.4
水質検査	6,100	6,049	99.2	7,194	84.1
特殊検査	1,100	869	79.0	894	97.2
大気検査	670	812	121.2	873	93.0
簡易専用水道検査	1,300	1,339	103.0	1,328	100.8
騒音測定	100	178	178.0	149	119.5
食品衛生検査	1,100	964	87.6	1,744	55.3

II 情報発信事業

1 地域住民等への情報発信

コロナ禍以前に実施していた食品の安全・環境衛生に関する検査実習など地域住民や事業所向けの活動や各種学会等での研究発表による情報発信は実施できなかった。

①講演会・研修会の開催

実施日	開催場所	開催内容	参加者
該当なし	—	—	—

②研修会・学習会等への講師派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名・会場等	派遣者	参加対象者
該当なし	—	—	—	—	—

③イベント等への参加による啓発活動

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容(参加者)
該当なし	—	—	—	—

④パンフレットの作成、配布

パンフレット等の名称	作成部数または配布部数(発行回数)
該当なし	—

⑤各種学会等での情報発信

学会等名称	実施日	発表内容	主催団体	発表(報告)者
該当なし	—	—	—	—

2 外部精度管理

関係機関が実施する精度管理調査等を受け、また、各団体が主催する精度管理事業にも積極的に参加した。主なものは、次のとおりであった。

ア 全国関係 (10 件)

名 称	主 催 者	実施日	内 容
環境省水道水質検査精度管理のための統一試料調査	環境省	5. 29	クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、全有機炭素 (TOC)
環境測定分析統一精度管理調査	環境省	7. 9	模擬排水資料：一般項目等 5 項目 模擬水質試料：農薬 3 項目
水中 PFAS 分析に関する共同実験	日本環境測定分析協会	10. 16	PFOS、PFOA、PFHxS
飲料水検査精度管理調査	全国給水衛生検査協会	10. 28	蒸発残留物、陰イオン界面活性剤

簡易専用水道検査外部精度管理調査	全国給水衛生検査協会	11. 15	模擬事例判定
総合精度管理事業	日本作業環境測定協会	12. 6 12. 26	サンプリング法、有機溶剤
クリプトスポリジウム等の検査方法に関する技能評価	全国給水衛生検査協会	12. 9	クリプトスポリジウム等
第 18 回技能試験 (コントロールサーベイ)	ビーエルテック(株)	12. 11	ふっ素、フェノール類
UKHSA レジオネラ Isolation 精度管理	UKHSA(英国健康安全保障庁)	1. 22	レジオネラ属菌
食品衛生外部精度管理調査	食品薬品安全センター	6. 17 7. 4 7. 17 8. 21 9. 20	ソルビン酸、栄養成分検査、残留農薬検査、一般細菌数、大腸菌群

イ 県内関係(2件)

名 称	主 催 者	実施日	内 容
水道水質検査外部精度管理調査	愛媛県立衛生環境研究所	9. 24	鉄及びその化合物、フェノール類
水質分析精度管理調査	愛媛県立衛生環境研究所	11. 22	COD、全窒素、全リン

3 研修

職員の資質向上を図るために各種研究会・学会等に職員を派遣した。

ア 県外関係 (20 回 37 名)

開催日	場 所	研修会・学会等	参加者
4 月 5 日	徳島県	全国給水衛生検査協会令和 6 年度第 1 回 34 条共同研究委員会	1
5 月 16 日	東京都	令和 6 年度第 1 回飲料水検査技術委員会	1
6 月 11 日	大阪府	建築物石綿含有建材調査者講習フォローアップ研修	1
6 月 13 日～14 日	鹿児島県	全国給水衛生検査協会 西日本支部総会・研修会研究発表会	3
7 月 5 日	東京都	2024 年度計量管理講習会(騒音・振動)	1
8 月 2 日	広島県	日本環境測定分析協会技術者基礎教育講座(騒音・振動編)	1
8 月 30 日	福井県	全国給水衛生検査協会東海北陸支部技術研修会(WEB)	1
9 月 17 日～18 日	東京都	日本防菌防黴学会第 51 回年次大会	1
9 月 19 日	広島県	嗅覚検査受検	1

9月26日～27日	神奈川県	令和6年度第31回日環協・環境セミナー全国大会	2
10月24日～25日	島根県	日本環境測定分析協会新任者教育講座	1
11月8日～9日	香川県	第29回四国地区（水道法20条・34条）研修会	2
11月20日～21日	東京都	全国給水衛生検査協会令和6年度全国飲料水検査研究発表会	1
12月10日	東京都	全国給水衛生検査協会令和6年度飲料水検査技術研修会（WEB）	10
12月19日～20日	東京都	令和6年度簡易専用水道検査全国技術研究発表会	1
1月24日	東京都	令和6年度簡易専用水道認定検査員・管理技術者・優良検査員更新講習会	3
1月31日	東京都	令和6年度残留農薬等研修会	1
2月17日	東京都	令和6年度20条検査・34条検査登録機関検査部門管理者及び信頼性確保部門管理者研修会	1
2月26日	広島県	令和6年度検査精度管理業務研修会（食品衛生関係）	2
3月10日	東京都	令和6年度飲料水検査精度管理調査に関する研修会	2

イ 県内関係（2回3名）

開催日	場 所	研修会・学会等	参加者
3月7日	愛媛県薬剤師会館	第39回公衆衛生技術研究会	1
3月14日	愛媛県立衛生環境研究所	令和6年度水道水質検査外部精度管理検討会	2

ウ 協会内部研修

開催日	行事等の内容	参加者数
12月25日	PMS研修及びQMS第13回サーベイランス審査の結果報告	22名

法人運営に関する事項

I 役員会に関する事項

1 監査

開催日 令和6年6月3日
場 所 愛媛県総合保健協会
監査事項 令和5年度会計及び会務の運営状況

2 理事会・評議員会

○第1回理事会

開催日 令和6年6月6日
場 所 愛媛県総合保健協会
出席者 理事 9名 監事 2名
決議事項 令和5年度事業報告及び計算書類等の承認について
愛媛県総合保健協会諸規程の一部改正について
令和6年度定時評議員会の招集について
特定費用準備資金の保有について
報告事項 業務執行理事による職務の執行状況報告

○第2回理事会

開催日 令和6年6月10日
場 所 愛媛県総合保健協会
出席者 理事 7名 監事 1名
決議事項 職員の懲戒について

○定時評議員会

開催日 令和6年6月27日
場 所 ホテルマイステイズ松山
出席者 評議員 5名 監事 1名
決議事項 令和5年度事業報告及び決算報告の承認について
愛媛県総合保健協会諸規程の一部改正について
報告事項 令和6年度事業計画及び収支予算について
評議員の退任について
業務執行理事による職務の執行状況報告

○第3回理事会

開催日 令和6年11月28日
場 所 愛媛県総合保健協会
出席者 理事 7名 監事 1名
決議事項 愛媛県総合保健協会定款の一部改正について
評議員の退任に伴う後任候補者の決定について
報告事項 令和6年度上半期の事業進捗状況の報告

業務執行理事による職務の執行状況報告

○臨時評議員会

開催日 令和6年12月17日
 場 所 書面決議
 出席者 書面決議
 決議事項 愛媛県総合保健協会定款の一部改正について
 評議員の退任に伴う後任者の選任について

○第4回理事会

開催日 令和7年3月13日
 場 所 愛媛県総合保健協会
 出席者 理事 9名 監事 1名
 決議事項 令和7年度事業計画及び収支予算書の決定について
 愛媛県総合保健協会諸規程の一部改正について
 診療所長の任免について
 報告事項 評議員の退任について
 業務執行理事による職務の執行状況報告

II 表彰

表彰名	受章者氏名	受賞年月日	表彰行事名	受賞理由
該当なし				

III 主な固定資産購入

(1) 土地

(健康)

・余戸南2丁目 駐車場 1,154 m²

(2) 建物

(健康)

・南予事務所棟 4階建

(3) 車両運搬具

(健康)

・乳がん検診車 3台
 ・業務車両 1台

(4) 器具備品

(健康)

・ 視力計	2 台
・ 聴力計	2 台
・ 身長体重計	4 台
・ 自動体外式除細動器(AED)	8 台
・ 遠心分離機	1 台
・ レセプト処理システム	1 台
・ 受付番号呼出装置	1 台

(環境)

・ 超低温フリーザー	2 台
・ 全自動洗浄機	1 台
・ 水銀測定装置	1 台
・ ポータブル濁度・色度計	1 台
・ 燃焼排ガス分析計	1 台

(法人)

・ 電話設備	1 式
--------	-----

(5) 無形固定資産

(健康)

- ・ ハンディ健診 3.0 カスタマイズ(誘導支援システム)
- ・ ヘルゼアネクストカスタマイズ(ドック判定支援)
- ・ ヘルゼアネクストカスタマイズ(小児検診判定支援)
- ・ ヘルゼアネクストカスタマイズ(内視鏡判定)

令和 6 年度 財務諸表等

目 次

1. 貸借対照表	1
2. 正味財産増減計算書	2～3
3. 正味財産増減計算書内訳表	4～5
4. 財務諸表に対する注記	6～9
5. 附属明細書	10
6. 財産目録	11～14

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	2,429,070	1,869,315	559,755
普通預金	1,227,836,551	1,007,276,259	220,560,292
定期預金	1,030,000,000	930,000,000	100,000,000
未収金	606,925,602	775,707,168	△ 168,781,566
前払金	28,079,086	2,822,596	25,256,490
立替金	4,450,800	3,865,000	585,800
仮払金	1,166,109	1,254,481	△ 88,372
貯蔵品	38,444,521	36,579,371	1,865,150
未収消費税	23,125,500	0	23,125,500
流動資産合計	2,962,457,239	2,759,374,190	203,083,049
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基金特定預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付積立預金	500,000,000	500,000,000	0
車両運搬具	2	2	0
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	490,000,000	0
南予支所改築準備積立資金	0	115,500,000	△ 115,500,000
マンモグラフィ検診車整備積立資金	0	210,000,000	△ 210,000,000
本部改築準備積立資金	0	140,000,000	△ 140,000,000
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	37,000,000	0
健診WEBシステム整備積立資金	110,000,000	110,000,000	0
倉庫棟建築準備積立資金	180,000,000	180,000,000	0
特定資産合計	1,317,000,002	1,782,500,002	△ 465,500,000
(3) その他固定資産			
土地	599,614,058	573,025,438	26,588,620
建物	1,129,651,221	830,856,285	298,794,936
建物付属設備	269,170,642	179,206,895	89,963,747
構築物	32,402,798	11,214,064	21,188,734
車両運搬具	185,320,999	23,723,385	161,597,614
器具備品	346,340,781	445,402,740	△ 99,061,959
一括償却資産	6,012,443	8,081,500	△ 2,069,057
無形固定資産	144,867,818	174,201,144	△ 29,333,326
建設仮勘定	0	255,550,000	△ 255,550,000
敷金	1,636,000	1,636,000	0
その他固定資産合計	2,715,016,760	2,502,897,451	212,119,309
固定資産合計	4,132,016,762	4,385,397,453	△ 253,380,691
資産合計	7,094,474,001	7,144,771,643	△ 50,297,642
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	316,490,167	526,447,604	△ 209,957,437
未払消費税	18,352,800	73,018,200	△ 54,665,400
未払法人税等	13,656,600	2,275,900	11,380,700
預り金	14,474,943	13,463,010	1,011,933
流動負債合計	362,974,510	615,204,714	△ 252,230,204
2. 固定負債			
退職給付引当金	655,475,376	631,039,777	24,435,599
固定負債合計	655,475,376	631,039,777	24,435,599
負債合計	1,018,449,886	1,246,244,491	△ 227,794,605
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	100,000,000	100,000,000	0
受贈車両運搬具	2	2	0
指定正味財産合計	100,000,002	100,000,002	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2)	(2)	(0)
2. 一般正味財産	5,976,024,113	5,798,527,150	177,496,963
(うち特定資産への充当額)	(817,000,000)	(1,282,500,000)	(△ 465,500,000)
正味財産合計	6,076,024,115	5,898,527,152	177,496,963
負債及び正味財産合計	7,094,474,001	7,144,771,643	△ 50,297,642

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基金特定預金受取利息	2,000	2,005	△ 5
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	10,027	10,000	27
③ 巡回健診事業収益			
巡回健診事業収益	2,419,686,754	2,606,484,084	△ 186,797,330
④ 施設健診事業収益			
施設健診事業収益	742,233,402	726,435,787	15,797,615
⑤ 環境検査事業収益			
環境検査事業収益	372,754,970	372,957,936	△ 202,966
⑥ 受取補助金等			
受取国庫補助金	41,000	418,000	△ 377,000
受取地方公共団体補助金	0	132,000	△ 132,000
受取民間補助金	1,459,022	1,523,150	△ 64,128
受取地方公共団体助成金	30,000	0	30,000
受取民間助成金	50,000	50,000	0
受取補助金等合計	1,580,022	2,123,150	△ 543,128
⑦ 受取寄附金			
受取寄附金	1,351,258	1,209,704	141,554
特定資産振替額	0	0	0
受取寄附金合計	1,351,258	1,209,704	141,554
⑧ 雑収益			
受取利息	1,124,203	62,470	1,061,733
雑収益	4,541,058	7,295,544	△ 2,754,486
雑収益合計	5,665,261	7,358,014	△ 1,692,753
経常収益計	3,543,283,694	3,716,580,680	△ 173,296,986
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	17,637,075	17,262,405	374,670
給料手当	1,048,981,064	1,001,047,186	47,933,878
臨時雇賃金	444,002,122	431,797,638	12,204,484
法定福利費	213,122,481	196,094,723	17,027,758
退職給付費用	86,469,330	132,239,522	△ 45,770,192
福利厚生費	21,052,480	17,262,771	3,789,709
医師報酬費	200,384,114	199,269,284	1,114,830
会議費	2,636,569	2,867,086	△ 230,517
旅費交通費	42,396,228	38,665,380	3,730,848
通信運搬費	34,026,519	31,625,013	2,401,506
備消耗品費	75,618,311	67,079,994	8,538,317
医薬材料費	145,347,546	153,866,572	△ 8,519,026
修繕費	36,251,493	38,827,430	△ 2,575,937
保守管理費	82,041,385	61,582,647	20,458,738
印刷製本費	18,909,762	21,958,929	△ 3,049,167
燃料費	23,565,508	23,218,693	346,815
光熱水料費	39,891,432	33,218,602	6,672,830
保険料	8,840,936	7,946,816	894,120
賃借料	18,559,978	17,796,998	762,980
委託費	218,167,145	400,568,423	△ 182,401,278
諸会費	618,000	772,950	△ 154,950
租税公課	200,637,209	237,429,596	△ 36,792,387
支払負担金	360,000	1,715,524	△ 1,355,524
支払寄附金	0	0	0
雑費	1,641,641	1,707,008	△ 65,367
減価償却費	335,884,614	261,157,771	74,726,843
事業費合計	3,317,042,942	3,396,978,961	△ 79,936,019

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費			
役員報酬	6,293,319	6,218,278	75,041
職員給料手当	6,944,929	6,103,206	841,723
臨時雇賃金	0	127,455	△ 127,455
法定福利費	1,110,317	982,515	127,802
退職給付費用	297,110	465,883	△ 168,773
福利厚生費	763,562	497,282	266,280
会議費	595,790	399,367	196,423
旅費交通費	69,868	134,468	△ 64,600
通信運搬費	75,570	80,140	△ 4,570
備消耗品費	114,029	96,515	17,514
修繕費	92,015	21,670	70,345
保守管理費	15,948	15,290	658
印刷製本費	13,898	15,723	△ 1,825
燃料費	22,987	26,438	△ 3,451
光熱水料費	33,844	28,813	5,031
保険料	4,086	3,951	135
賃借料	198,115	198,138	△ 23
委託費	2,128,253	1,934,813	193,440
諸会費	485,250	552,750	△ 67,500
租税公課	998,393	766,352	232,041
支払負担金	0	260,000	△ 260,000
支払寄附金	15,114,000	16,354,000	△ 1,240,000
雑費	8,220	7,213	1,007
減価償却費	614,953	593,261	21,692
管理費合計	35,994,456	35,883,521	110,935
経常費用計	3,353,037,398	3,432,862,482	△ 79,825,084
当期経常増減額	190,246,296	283,718,198	△ 93,471,902
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	1,705,000	0	1,705,000
経常外収益計	1,705,000	0	1,705,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	782,733	206,086	576,647
雑損失	15,000	2,735,565	△ 2,720,565
経常外費用計	797,733	2,941,651	△ 2,143,918
当期経常外増減額	907,267	△ 2,941,651	3,848,918
税引前当期一般正味財産増減額	191,153,563	280,776,547	△ 89,622,984
法人税・住民税及び事業税	13,656,600	2,275,900	11,380,700
当期一般正味財産増減額	177,496,963	278,500,647	△ 101,003,684
一般正味財産期首残高	5,798,527,150	5,520,026,503	278,500,647
一般正味財産期末残高	5,976,024,113	5,798,527,150	177,496,963
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄附金	1,351,258	1,209,704	141,554
② 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,000	2,005	△ 5
③ 受取補助金等			
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間補助金	1,459,022	1,523,150	△ 64,128
④ 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益	0	0	0
⑤ 一般正味財産への振替額			
受取寄附金	△ 1,351,258	△ 1,209,704	△ 141,554
基本財産受取利息	△ 2,000	△ 2,005	5
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間補助金	△ 1,459,022	△ 1,523,150	64,128
特定資産振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額合計	△ 2,812,280	△ 2,734,859	△ 77,421
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,002	100,000,002	0
指定正味財産期末残高	100,000,002	100,000,002	0
III 正味財産期末残高	6,076,024,115	5,898,527,152	177,496,963

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	健康づくり サポート事業	環境検査調査事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基金特定預金受取利息	0	0	2,000	2,000
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	8,022	2,005	0	10,027
③ 巡回健診事業収益				
巡回健診事業収益	2,419,686,754	0	0	2,419,686,754
④ 施設健診事業収益				
施設健診事業収益	742,233,402	0	0	742,233,402
⑤ 環境検査事業収益				
環境検査事業収益	0	372,754,970	0	372,754,970
⑥ 受取補助金等				
受取国庫補助金	41,000	0	0	41,000
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	1,459,022	0	0	1,459,022
受取地方公共団体助成金	30,000	0	0	30,000
受取民間助成金	50,000	0	0	50,000
受取補助金等合計	1,580,022	0	0	1,580,022
⑦ 受取寄附金				
受取寄附金	1,351,258	0	0	1,351,258
特定資産振替額	0	0	0	0
受取寄附金合計	1,351,258	0	0	1,351,258
⑧ 雑収益				
受取利息	1,014,434	77,737	32,032	1,124,203
雑収益	1,863,594	2,654,695	22,769	4,541,058
雑収益合計	2,878,028	2,732,432	54,801	5,665,261
経常収益計	3,167,737,486	375,489,407	56,801	3,543,283,694
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	14,697,562	2,939,513		17,637,075
給料手当	913,268,061	135,713,003		1,048,981,064
臨時雇賃金	425,100,499	18,901,623		444,002,122
法定福利費	189,275,566	23,846,915		213,122,481
退職給付費用	73,028,942	13,440,388		86,469,330
福利厚生費	18,761,796	2,290,684		21,052,480
医師報酬費	200,384,114	0		200,384,114
会議費	2,597,149	39,420		2,636,569
旅費交通費	34,808,160	7,588,068		42,396,228
通信運搬費	32,680,068	1,346,451		34,026,519
備消耗品費	72,252,943	3,365,368		75,618,311
医薬材料費	115,796,555	29,550,991		145,347,546
修繕費	28,271,480	7,980,013		36,251,493
保守管理費	78,901,790	3,139,595		82,041,385
印刷製本費	18,856,186	53,576		18,909,762
燃料費	21,870,650	1,694,858		23,565,508
光熱水料費	34,171,090	5,720,342		39,891,432
保険料	7,801,032	1,039,904		8,840,936
賃借料	17,677,486	882,492		18,559,978
委託費	206,124,550	12,042,595		218,167,145
諸会費	122,000	496,000		618,000
租税公課	180,159,510	20,477,699		200,637,209
支払負担金	360,000	0		360,000
支払寄附金	0	0		0
雑費	1,534,802	106,839		1,641,641
減価償却費	299,261,334	36,623,280		335,884,614
事業費合計	2,987,763,325	329,279,617	0	3,317,042,942

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	健康づくり サポート事業	環境検査調査事業		
② 管理費				
役員報酬			6,293,319	6,293,319
職員給料手当			6,944,929	6,944,929
臨時雇賃金			0	0
法定福利費			1,110,317	1,110,317
退職給付費用			297,110	297,110
福利厚生費			763,562	763,562
会議費			595,790	595,790
旅費交通費			69,868	69,868
通信運搬費			75,570	75,570
備消耗品費			114,029	114,029
修繕費			92,015	92,015
保守管理費			15,948	15,948
印刷製本費			13,898	13,898
燃料費			22,987	22,987
光熱水料費			33,844	33,844
保険料			4,086	4,086
賃借料			198,115	198,115
委託費			2,128,253	2,128,253
諸会費			485,250	485,250
租税公課			998,393	998,393
支払負担金			0	0
支払寄附金			15,114,000	15,114,000
雑費			8,220	8,220
減価償却費			614,953	614,953
管理費合計			35,994,456	35,994,456
経常費用計	2,987,763,325	329,279,617	35,994,456	3,353,037,398
当期経常増減額	179,974,161	46,209,790	△ 35,937,655	190,246,296
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
雑収益	1,705,000	0	0	1,705,000
固定資産売却益	0	0	0	0
経常外収益計	1,705,000	0	0	1,705,000
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	782,729	4	0	782,733
雑損失	15,000	0	0	15,000
経常外費用計	797,729	4	0	797,733
当期経常外増減額	907,271	△ 4	0	907,267
税引前当期一般正味財産増減額	180,881,432	46,209,786	△ 35,937,655	191,153,563
他会計振替額	21,318,328	△ 21,318,328	0	0
法人税・住民税及び事業税	0	13,656,600	0	13,656,600
当期一般正味財産増減額	202,199,760	11,234,858	△ 35,937,655	177,496,963
一般正味財産期首残高	4,476,162,225	652,573,459	669,791,466	5,798,527,150
一般正味財産期末残高	4,678,361,985	663,808,317	633,853,811	5,976,024,113
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄附金	1,351,258	0	0	1,351,258
② 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	2,000	2,000
③ 受取補助金等				
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	1,459,022	0	0	1,459,022
④ 固定資産受贈益				
車両運搬具受贈益	0	0	0	0
⑤ 一般正味財産への振替額				
受取寄附金	△ 1,351,258	0	0	△ 1,351,258
基本財産受取利息	0	0	△ 2,000	△ 2,000
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	△ 1,459,022	0	0	△ 1,459,022
特定資産振替額	0	0	0	0
一般正味財産への振替額合計	△ 2,810,280	0	△ 2,000	△ 2,812,280
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	2	0	100,000,000	100,000,002
指定正味財産期末残高	2	0	100,000,000	100,000,002
III 正味財産期末残高	4,678,361,987	663,808,317	733,853,811	6,076,024,115

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 建物の減価償却は、定額法によっている。
- ② 建物付属設備及び構築物等の減価償却は、定率法によっている。(平成28年3月31日以前取得分)
建物付属設備及び構築物等の減価償却は、定額法によっている。(平成28年4月1日以後取得分)
- ③ 車両運搬具の減価償却は、定率法によっている。
- ④ 器具備品の減価償却は、定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職金の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法による会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

会計方針の変更は無い。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基金特定預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付積立金	500,000,000	0	0	500,000,000
車両運搬具	2	0	0	2
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	0	0	490,000,000
南予支所改築準備積立資金	115,500,000	0	115,500,000	0
マンモグラフィ検診車整備積立資金	210,000,000	0	210,000,000	0
本部改築準備積立資金	140,000,000	0	140,000,000	0
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	0	0	37,000,000
健診WEBシステム整備積立資金	110,000,000	0	0	110,000,000
倉庫棟建築準備積立資金	180,000,000	0	0	180,000,000
小 計	1,782,500,002	0	465,500,000	1,317,000,002
合 計	1,882,500,002	0	465,500,000	1,417,000,002

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基金特定預金	100,000,000	100,000,000	0	0
小 計	100,000,000	100,000,000	0	0
特定資産				
退職給付積立金	500,000,000	0	0	500,000,000
車両運搬具	2	2	0	0
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	0	490,000,000	0
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	0	37,000,000	0
健診WEBシステム整備積立資金	110,000,000	0	110,000,000	0
倉庫棟建築準備積立資金	180,000,000	0	180,000,000	0
小 計	1,317,000,002	2	817,000,000	500,000,000
合 計	1,417,000,002	100,000,002	817,000,000	500,000,000

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産(車両運搬具)	31,801,001	31,800,999	2
土地	599,614,058	0	599,614,058
建物	1,573,246,973	443,595,752	1,129,651,221
建物付属設備	709,952,255	440,781,613	269,170,642
構築物等	85,953,370	53,550,572	32,402,798
車両運搬具	1,228,328,198	1,043,007,199	185,320,999
器具備品	1,404,908,686	1,058,567,905	346,340,781
一括償却資産	19,400,998	13,388,555	6,012,443
無形固定資産	274,740,573	129,872,755	144,867,818
敷金	1,636,000	-	1,636,000
合 計	5,929,582,112	3,214,565,350	2,715,016,762

※ 特定資産(車両運搬具)は、結核予防会名義の胸部検診車(800ｽ2356)受贈(名義変更)に伴い、結核予防会からの受贈額10,266,666円、自己負担金額(その他負担金)21,534,334円、計31,801,000円、及び日本対がん協会名義の胃部検診車(800ﾊ5113)受贈(名義変更)に伴い、日本対がん協会からの受贈額1円合計31,801,001円を計上。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	630,051,102	0	630,051,102
合計	630,051,102	0	630,051,102

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受贈車両運搬具 胸部検診車 特定資産 (車両運搬具)	公益財団法人 結核予防会	1	0	0	1	指定正味財産
胃部検診車 特定資産 (車両運搬具)	公益財団法人 日本対がん協会	1	0	0	1	指定正味財産
補助金 マンモグラフィ検診車 国庫補助	愛媛県	1	0	1	0	一般正味財産
マンモグラフィ画像 読影支援システム 国庫補助	愛媛県	1	0	1	0	一般正味財産
マンモグラフィ画像 読影支援システム 国庫補助	愛媛県	1	0	1	0	一般正味財産
マンモグラフィ画像 読影支援システム 国庫補助	愛媛県	3,539,183	0	1,178,517	2,360,666	一般正味財産
医療情報化 支援基金補助金	厚生労働省	0	41,000	41,000	0	一般正味財産
複十字シール募金 活動補助金	公益財団法人 結核予防会	0	1,459,022	1,459,022	0	一般正味財産
助成金 がん征圧月間 活動助成金	公益財団法人 日本対がん協会	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
胃部DR検診車 整備事業	財団法人 日本宝くじ協会	1	0	0	1	一般正味財産
医療施設 物価高騰対策 応援金	愛媛県	0	30,000	30,000	0	一般正味財産
合 計		3,539,189	1,580,022	2,758,542	2,360,669	

※ 受贈車両運搬具は、財団法人JKA(旧 日本自転車振興会)から結核予防会及び日本対がん協会に検診車として補助され、名義変更に伴い受贈した。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基金特定預金受取利息	2,000
受取寄付金	1,351,258
受取民間補助金	1,459,022
合 計	2,812,280

14. 関連当事者との取引内容

該当なし。

15. 重要な後発事象

該当なし。

16. その他

該当なし。

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記4・5に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	631,039,777	72,422,299	47,986,700	0	655,475,376

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	2,429,070
	預金	普通預金	公益目的事業、収益事業等及び法人運営の運転資金として	1,227,836,551
		伊予銀行 松山駅前支店		(938,209,467)
		伊予銀行 新居浜支店		(4,206,651)
		伊予銀行 和霊町支店		(4,534,738)
		愛媛銀行 松山駅前支店		(89,620,935)
		愛媛信用金庫 松山本町支店		(179,958,520)
		ゆうちょ銀行 徳島貯金事務センター		(11,306,240)
		定期預金	公益目的事業、収益事業等及び法人運営の運転資金として	1,030,000,000
		伊予銀行 松山駅前支店		(750,000,000)
		愛媛銀行 松山駅前支店		(30,000,000)
		愛媛信用金庫 松山本町支店		(250,000,000)
	未収金	公益目的事業に係る未収金	健診・検査等の未収金として	545,807,505
		収益事業等に係る未収金	環境検査等の未収金として	61,118,097
	前払金	前払金	自動車リサイクル料等	28,079,086
	立替金		職員奨学金等	4,450,800
	仮払金		職員ガソリン代等	1,166,109
	棚卸資産	貯蔵品		38,444,521
		通信運搬費(切手)		(1,615,743)
		医薬材料費(資材、試薬等)		(22,982,958)
		印刷製本費(印刷物)		(13,572,850)
		賃借料(駐車券)		(271,170)
		租税公課(印紙)		(1,800)
未収消費税	消費税返還に係る未収金	消費税返還の未収金として ・89.5%は、公益目的事業の返還分 (期末帳簿価格20,697,322円) ・10.5%は、収益事業等の返還分 (期末帳簿価格2,428,178円)	23,125,500	
流動資産合計				2,962,457,239
(固定資産)				
基本財産	定期預金	伊予銀行松山駅前支店	運用益を法人運営の財源として使用している	100,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 伊予銀行松山駅前支店	公益目的事業及び収益事業等に従事する職員の退職給付引当資産	500,000,000
	車輛運搬具	受贈車輛運搬具 検診車2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	2

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	東予支所改築 準備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	290,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(290,000,000)
		定期預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	200,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(100,000,000)
	南予支所施設機器 整備積立資金	愛媛銀行松山駅前支店		(100,000,000)
		普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	37,000,000
	健診WEBシステム 整備積立資金	伊予銀行松山駅前支店		
		普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	110,000,000
	倉庫棟建築 準備積立資金	伊予銀行松山駅前支店		
		普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	180,000,000
その他 の資産	土地	松山市味酒町2-5-7 163.57㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	842,338
		松山市味酒町2-4-7 115.24㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	12,462,000
		松山市宮田町6-6 337.00㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	66,000,000
		松山市味酒町1-10-5 2,021.58㎡	自己所有の土地である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格278,968,561円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格56,802,032円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格336,107円)	336,106,700
		宇和島市朝日町3-515 973.75㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	74,079,000
		宇和島市朝日町3-614 550.34㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	34,176,000
		宇和島市朝日町1-422 185.42㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	10,705,900
		宇和島市朝日町3-416 190.42㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	24,279,000
		新居浜市田の上1丁目甲1057-3他 490.08㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	14,374,500
		松山市余戸南2-690-1 1,154.00㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	26,588,620
	建物	松山市宮田町6-6	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	342,220,155
		松山市味酒町1-10-5	自己所有の建物である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格302,232,534円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格61,538,914円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格364,137円)	364,135,585
		松山市味酒町1-10-5 (機能強化工事)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。(機能強化工事)	142,204,660

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
建物付属設備		松山市味酒町1-10-5 (機能強化工事)	自己所有の建物である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格15,995,517円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格3,256,918円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格19,272円)	19,271,707
		宇和島市朝日町3-515(南予支所)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	60,799,478
		新居浜市田の上1丁目甲1057-3他 (東予支所)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	5,754,082
		宇和島市朝日町3-614-1 (南予支所事務所棟)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	195,265,554
		本部ビル・南予支所・東予支所 光 ケーブル敷設・LANケーブル敷設等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	163,415,292
		本部ビル配管設備等	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	3,014,852
		本部ビル電気設備等	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格85,274,613円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格17,363,145円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格102,740円)	102,740,498
	構築物	味酒町2-5-7駐車場 南予支所駐車場等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	30,277,143
		本部ビル駐車場等	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格1,764,294円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格359,235円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格2,126円)	2,125,655
	車輛運搬具	検診車27台、業務車両47台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	182,801,146
業務車両8台		公益目的保有財産であり、収益事業等に供している	2,519,853	
器具備品	放射線機器、分析装置他機材	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	255,385,874	
	分析装置他機材	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	62,221,635	
	プロジェクター、シュレッダーほか	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格22,555,619円) ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格3,304,325円) ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格2,873,328円)	28,733,272	
一括償却資産	パソコン、機材ほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	5,299,527	
	機材ほか	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	398,495	
	機材ほか	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格246,819円) ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格36,160円) ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格31,442円)	314,421	

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	無形固定資産	健診システムほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	142,510,425
		環境検査システム	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	952,325
		会計システム	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格1,102,979円) ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格161,582円) ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格140,507円)	1,405,068
	敷金	駐車場敷金	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	592,000
		駐車場敷金	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	48,000
		駐車場、倉庫敷金	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・83%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格826,950円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格168,060円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格990円)	996,000
		固定資産合計		
資産合計			7,094,474,001	
(流動負債)	未払金	未払金		316,490,167
		2,3月分未払金	公益目的事業に係る未払金	(302,070,188)
		2,3月分未払金	収益事業等に係る未払金	(12,888,880)
		2,3月分未払金	法人運営に係る未払金	(1,531,099)
	未払消費税等			18,352,800
	未払法人税等			13,656,600
	預り金		源泉所得税、住民税他	14,474,943
流動負債合計			362,974,510	
(固定負債)	退職給付引当金		職員の期末退職金の要支給額に相当する金額	655,475,376
		固定負債合計		655,475,376
負債合計				1,018,449,886
正味財産				6,076,024,115

監査報告書

令和7年6月3日

公益財団法人愛媛県総合保健協会
理事長 仙波匡彬 殿

監事

福井 琴樹



監事

藤 久則



私は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会及び評議員会に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上